



TAIHEIYO CEMENT NEWS LETTER

2022年12月12日

ESG 投資の代表的指標

「Dow Jones Sustainability Asia Pacific Index」の構成銘柄に9年連続で選定

太平洋セメント株式会社（本社：東京都文京区、代表取締役社長：不死原正文）は、代表的なESG（環境・社会・ガバナンス）投資の代表的指標である「ダウ・ジョーンズ・サステナビリティ・インデックス（以下、DJSI）」のアジア・太平洋地域版「DJSI Asia Pacific」の構成銘柄に9年連続で選定されました。

Member of

Dow Jones Sustainability Indices

Powered by the S&P Global CSA

DJSIは、米国のS&Pグローバル社による株式指標であり、ESGの3つの側面からコーポレートサステナビリティを評価するものです。今回当社が選定されたDJSI Asia Pacificでは、アジア・太平洋地域の主要企業604社を対象にESG調査が実施され、156社（うち日本企業74社）が選定されました。

今回のDJSI Asia Pacificへの選定では、当社の「カーボンニュートラル戦略2050」で掲げた野心的目標への取り組みと透明性を持った情報開示、社会や地域貢献を含むステークホルダーエンゲージメントや健康経営への取り組み、さらには、マテリアリティの認識、リスク管理を含むサプライチェーンマネジメントといったガバナンス強化が高く評価され、9年連続の選定となりました。

太平洋セメントグループは、今後も「持続可能な未来を拓く先導役を目指し、経済の発展のみならず、地球環境への配慮、社会への貢献とも調和した事業活動」を行ってまいります。

<本件に関するお問い合わせ先>

太平洋セメント株式会社
総務部 I R 広報グループ

TEL. 03-5801-0334

FAX. 03-5801-0344